



福島に夢を！
夢をカタチに！！

亀岡よしたみ

プロフィール

- 1955年 ● 9月10日生まれ（69歳）
- 1971年 ● 作新学院にて江川卓氏とバッテリーを組み甲子園出場
水島新司先生のドカベンモデルとなる
- 1974年 ● 早稲田大学野球部
- 1982年 ● 建設相・農相を歴任した父・亀岡高夫の補佐を始める
- 1987年 ● 早稲田大学野球部助監督就任
- 2005年 ● 第44回衆議院総選挙にて初当選
- 2012年 ● 第46回衆議院総選挙にて2期目の当選
- 2012年 ● 内閣府兼復興大臣政務官に就任
- 2014年 ● 第47回衆議院総選挙にて3期目の当選
- 2017年 ● 自民党国会対策副委員長に就任
- 2017年 ● 第48回衆議院総選挙にて4期目の当選
- 2018年 ● 衆議院文部科学委員長に就任
- 2019年 ● 文部科学兼内閣府副大臣を拝命
- 2020年 ● 復興副大臣を拝命
- 2021年 ● 第49回衆議院総選挙にて5期目の当選
- 2022年 ● 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員長を拝命
- 2023年 ● 衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会委員長を拝命

全ての世代の
Well-being を目指して・・・

日本は課題先進国

それは、日本が世界に先んじて
社会課題解決できるということ

それを福島からしめす

普段の活動を
お知らせしています



<https://kameokayoshitami.com/>

KAME
CHANNEL

かめチャンネル



家族構成 妻、長女、二女、長男（孫1人）

趣味 スポーツ（特に野球）
高校時代にオールジャパン選抜出場

尊敬する人 父・亀岡高夫、
中條高德（アサヒビール元会長）

座右の目 「無私情熱」



福島県第一区

かめ

おか

亀岡 よしたみ

福島に夢を！

夢をカタチに！！



Step1 ~地方を元気にし~

日本を支えている中小企業の「稼ぐ力」を強化するため、設備投資や人材確保支援に加え、生産性向上・省力化支援を進めます。

福島の基幹産業である「農林水産業」の、生産力拡大を推進するとともに、輸出拡大へと繋がります。食料安全保障を強化し、収益力向上への予算増額と構造転換を目指します。

Step2 ~日本の誇りを取り戻し~

国の宝は「人」であり、世界に誇れる日本特有の倫理観・道徳観を継承する教育をします。高等教育の無償化を進め、世界で生き抜く力をつける人材・国内外で活躍する人材の育成を推進します。

高齢者が生き生きと暮らし、その姿を見て子ども達や子育て世代の方々が明るい未来を描けるよう、全世代型少子高齢化対策を行います。

Step3 ~福島を世界に発信する！~

国民の命をしっかりと守るため、将来の感染症対策・国内製薬産業強化に向け、医薬安全保障議員連盟を立ち上げました。県内に製造工場が完成し、世界への一步を踏み出しました！

高付加価値化に必要な予算を確保し、福島の魅力PRを強化し、観光業の地位向上に努めます！



二本松
南達

「国道4号線安達ヶ原入口交差点改良事業」について、地元2人の県議会議員と力を合わせて国土交通省へ要望。調査設計実施の予算を獲得、いよいよ事業が進められることとなる。

福島



地震で大きく被災した伊達橋と伊達崎橋。いち早く現地を視察し、知恵を絞り官邸へ要望。結果、伊達橋は国の「直轄権限代行」で、伊達崎橋は「修繕代行事業」での復旧が決まる。それにとどまらず、さらに早く進めるために財務省他多方面へ働きかけ、異例の速さで仮橋が開通する。

伊達



就学前教育・保育施設整備交付金が想定より早期に国の予算上限に達してしまい、公募の継続が危がまれた。中核市町会長の福島市長が中核市データを早く調査し、共に財務省へ働きかけ、予算確保へとつながった。

また、野球人生を歩んできた人脈を生かし、市民願の古関裕而氏野球殿堂入りに尽力した。